



平成22年9月期 第2四半期決算短信

平成22年4月30日

上場会社名 株式会社 夢真ホールディングス
 コード番号 2362 URL <http://www.yumeshin.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日

上場取引所 大

(氏名) 佐藤 真吾
 (氏名) 矢島 英一
 配当支払開始予定日

TEL 03-5981-0672
 平成22年6月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年9月期第2四半期の連結業績(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第2四半期	2,582	△19.5	357	△23.4	370	△18.0	289	13.7
21年9月期第2四半期	3,207	△16.4	467	96.7	452	252.3	254	4.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年9月期第2四半期	4.45	—
21年9月期第2四半期	3.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期第2四半期	4,834	2,064	42.7	32.02
21年9月期	4,901	2,161	44.1	32.30

(参考) 自己資本 22年9月期第2四半期 2,063百万円 21年9月期 2,161百万円

※21年9月期につきましては連結財務諸表を作成していないため、提出会社の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年9月期	—	1.00	—	2.00	3.00
22年9月期	—	1.00	—	—	—
22年9月期 (予想)	—	—	—	1.00	2.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年9月期の連結業績予想(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,130	—	630	—	670	—	480	—	7.41

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年9月期第2四半期 74,573,440株 21年9月期 74,573,440株

② 期末自己株式数 22年9月期第2四半期 10,120,783株 21年9月期 7,645,783株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年9月期第2四半期 65,090,723株 21年9月期第2四半期 69,306,327株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に景気回復の兆しが見られるものの、雇用・所得環境の悪化及び個人消費の低迷等、引き続き厳しい状況で推移致しました。

当社が顧客基盤とするところの首都圏の建設業界においては、新設マンションの着工戸数には底打ち感が見られるものの、総数は依然として低調であり、工事現場数の本格的な回復には至っておりません。

このような事業環境の下、当社グループは、中核事業である工事現場への技術者派遣において、工事現場数の縮小による建設業界の全体的な需要の減少を、積極的な新規開拓によって補ってまいりました。すなわち、従前より主力であった建築現場に加えて、電気・設備工事や土木工事の分野にも、積極的に営業を行い、受注を確保することで、稼働技術者数を維持してまいりました。

また、当社グループは、中核事業においては安定的に収益を確保する一方で、長期的な成長を実現すべく、潜在的に需要の高い保育業界に新規参入し、積極的な投資により保育所の開設を行ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,582百万円(前年同期比19.5%減)、営業利益357百万円(前年同期比23.4%減)、経常利益370百万円(前年同期比18.0%減)、四半期純利益289百万円(前年同期比13.7%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社は、当第2四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しております。このため、「連結財政状態に関する定性的情報」は、便宜上、提出会社の前事業年度末の貸借対照表と当第2四半期連結会計期間末とを比較して記載しております。

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前事業年度末に比べて67百万円減少し、4,834百万円となりました。これは、流動資産及び投資その他の資産の「その他」に含まれている繰延税金資産の減少72百万円等によるものです。負債の残高は、前事業年度末に比べて30百万円増加し、2,770百万円となりました。これは、借入金の増加85百万円等によるものです。また純資産の残高は、前事業年度末に比べて97百万円減少し、2,064百万円となりました。これは、剰余金の配当133百万円、自己株式の取得232百万円があったこと、四半期純利益289百万円を計上したこと等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

(1) 連結業績予想

子会社である株式会社我喜大笑の重要性が増したため、当第2四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しております。これに伴い当社の連結業績予想を前述のとおりといたしました。

なお、詳細につきましては平成22年4月30日に公表いたしました「連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) 個別業績予想

現時点における通期の業績予想につきましては、平成21年10月30日に公表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(固定資産の減価償却の算定方法)

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

当社の繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去)

・連結会社相互間の債権と債務の相殺消去

当該債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該差異の調整を行わないで債権と債務の相殺消去しております。

・連結会社相互間の取引の相殺消去

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

※前連結会計年度末は連結財務諸表を作成していないため、提出会社の前事業年度末の貸借対照表を記載しております。

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,723,227	1,710,293
受取手形及び売掛金	777,821	744,002
たな卸資産	1,190	1,116
その他	255,113	377,333
貸倒引当金	△35,867	△16,783
流動資産合計	2,721,485	2,815,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	792,141	791,501
減価償却累計額	△67,503	△57,463
建物及び構築物(純額)	724,638	734,037
土地	663,719	663,719
その他	25,201	25,201
減価償却累計額	△19,236	△18,364
その他(純額)	5,964	6,836
有形固定資産合計	1,394,322	1,404,593
無形固定資産		
のれん	27,922	33,905
その他	6,088	6,295
無形固定資産合計	34,010	40,201
投資その他の資産		
その他	740,123	850,976
貸倒引当金	△55,469	△209,912
投資その他の資産合計	684,653	641,064
固定資産合計	2,112,986	2,085,859
資産合計	4,834,472	4,901,821

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,079	9,571
1年内返済予定の長期借入金	840,000	1,066,400
未払法人税等	16,254	15,000
賞与引当金	44,203	45,130
その他	346,767	401,429
流動負債合計	1,255,305	1,537,531
固定負債		
長期借入金	1,510,000	1,197,800
その他	5,147	5,039
固定負債合計	1,515,147	1,202,839
負債合計	2,770,452	2,740,371
純資産の部		
株主資本		
資本金	805,147	805,147
資本剰余金	867,545	867,545
利益剰余金	1,616,093	1,460,380
自己株式	△1,207,694	△974,764
株主資本合計	2,081,090	2,158,307
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△17,161	3,143
評価・換算差額等合計	△17,161	3,143
少数株主持分	89	—
純資産合計	2,064,019	2,161,450
負債純資産合計	4,834,472	4,901,821

